

出身

50年来の夢が ふるさとで実現

にしやま

やすお

易夫さん 西川

(神奈川県横浜市在住)



他にはない 「学問のまち」のアピールを全国に

東多久町

出身

(千葉県柏市在住)

新年おめでとうございます。私は今年で 4 回目の年男になりますが、 生まれ育った多久を出て、早や30年近くになります。東京の会社に就職し、 それ以来ほとんどゆっくりと実家で過ごすことも無く、数年おきに転勤し ながら、あわただしく過ごしてきました。以前は、年に2~3回帰省して いたのですが、近年は子供も大きくなり家族揃っての帰省はできなくなっ てしまい、今年の正月もふるさと多久で迎えることはできませんでした。

正月行事で思い出されるのは、元旦の新年を迎える作法です。一家3 代7人(祖父母、父母、兄弟3人)で座敷に集まり新年の挨拶をした後、 年長者から屠蘇の杯を一人一人に回し、干し柿の種の数でその年の運勢 を占いながら、その後、おせち料理や雑煮を食べて新年を祝っていました。

帰省できないときは毎年必ず、実家から飾り餅一式を送ってくれます。 自家製の鏡餅、ゆずり葉、うらじろ、みかん、干し柿などです。今の我 が家に神棚や床の間は有りませんが、それを飾り、実家のやり方を真似 て厳かな新年を迎えています。

さて、ふるさと多久の思い出ですが、それはたくさんあります。多久 にあったものは自然だけ(?)ですので、小さい頃から外で暗くなるまで 遊んでいました。山にクワガタ捕り、川に魚捕り、こま、ビー玉、ぺちゃ(め んこ)、かくれんぼ、野球・・。今の子供たちは友達の家に遊びに行っても、 一緒に遊ぶでもなく無言で別々にゲームに興じています。その姿は私た ちの年代からすると異様に写ります。また、大雨で近所の大川(牛津川) が氾濫し、田んぼ一面が湖のようになり、水位が自分の家のすぐ近くまで 迫ってきたこと、ものすごく不安だったにもかかわらず、このまま続いて 明日学校が休みになればいいな、とひそかに思ったりしていました。まだ あの頃は停電も時々ありました。学校の教室に電気がついたのは確か小 学生の頃でした。今となっては隔世の感があります。

今回、このふるさとへのメッセージを寄稿するにあたって、改めて多久 市のホームページを覗いてみて、知らなかった新しい多久の魅力も発見 しました。行政・市民が一緒になって魅力あるまちづくりや工場誘致にも 積極的に取り組んでおられます。自然や農産物も豊富で、みかん・枇杷・ 青しまうりなど多久ブランドも多くありますが、やはり全国区という意味で は孔子廟ではないでしょうか。これからの多久市を、聖廟創建300年祭 を機に、他にない「学問のまち」として全国にアピールし、「住みたい、 美しいまち」としてこれまで以上に魅力ある多久市を作っていっていただ きたいと思います。

ふるさとに対する想いは不思議 なもので、離れて何十年たっても 変わらないものです。高校野球大 会は、やはり郷里のチームを応援し ます。私にとって多久は「ふるさと は遠きにありて思うもの」では無く、 いつでも帰ることができるマイホー ムタウンであり、これからもふるさ と多久の発展を応援します。



▲私の家族です

新年明けましておめでとうございます。ふるさ と「多久」も活気あるスタートをされたことと存 じます。私(63歳)は中部小学校・中学校を卒業後、 多久工業高等学校第1回卒業生です。18歳で上京・ 就職し今、横浜でタクシードライバーをしながら 家族5人で幸せに暮らしています。趣味はジョギ ング、マラソンでホノルルマラソンにも出場しま した。また、料理やドライブ(長距離)も楽しい 趣味の一つです。

小学生の時に持ちました"夢"が、50年後に多久 市・多久市民の多くの方のご尽力、ご協力で"実現" できました。それは、「NHKのど自慢」開催です。 ふるさと 「多久」が、今以上に明るく、賑わいのキッ カケになればとの想いで、多久市、多久市民の方々、 知人、友人に"夢"を話し、へたな直筆で手紙を書 いたりと、自分に出来る限りの努力をしました。 一人では難しい事も、多くの方の応援があれば道 は必ず開けることを確信いたしました。

明るく、元気なふるさと「多久」(多久町も)に なりますよう、関東多久の会の世話人の一人とし て多久への熱い想い(夢)を持っています。それは、 ふるさと「多久」の子ども、青年のみなさんと、 多久市の将来を楽しみに大いに語り合うことで す。"次なる夢の実現"で熱く話をしたいものです。

影しました 市長や故郷の友人と記念撮 夢の実現ー 「のど自慢」 北部小体育館の 会場にて。





新春特集Ⅲ



多久で生まれ育ち、ふるさと"多久"を愛し現在、関東 温かいメッセージが届きました。この企画は「関東多久 になりました。きっと懐かしく昔を振り返る方もいらっ しゃることでしょう。

2011年の新しい年に、このメッセージがみなさんや 多久市の活力となりますように!!